寺岡記念病院情報誌
2012.1
Vol.32

てらおか メディカル・クオータリー

TERAOKA MEDICAL QUARTERLY

社会医療法人社団陽正会
寺岡記念病院

特集 マイコプラズマ肺炎について

このところ、「マイコプラズマ肺炎」と言う言葉が良くマスコミで取り上げられているようです。
先日、天皇陛下が入院され、その病名が「マイコプラズマによる気管支肺炎」とされたことで、急に話題になったということでしょうか?しかしながら、マイコプラズマ肺炎は、臨床医にとっては特殊なものではなく、とてもポピュラーな病気なのです。

P7

- 理事長挨拶 …… P2
- 病院長挨拶 …… P3
- 地域医療連携室長挨拶 …… P4
- 事業本部長挨拶 …… P5
- 看護部長・事務局長挨拶 …… P6
- マイコプラズマ肺炎について …… P7
- 認知症のお薬について …… P8
- リハビリ室より …… P9
- 看護部より …… P10
- 病院カレンダー …… P11
- 外来診療表 …… P12

「理事長」新年のご挨拶

現実の障碍を把握したうえで、将来に向けた医療提供体制を構築することが肝要です。

理事長
寺岡　暉

新年おめでとうございます。
昨年は3月11日の東日本大震災とそれによる福島原発事故が発生し、以後日本の国は戦後最大の試練を経ているわけですが、今年は復興への歩みが確かなものになり、少しでも良い年になること祈念しつつ新年を迎えました。

医療については、ここ数年来地域医療の崩壊と喧伝される社会不安が、とりわけ人口の過疎化と高齢化率の高い地域を覆っており、私たち地域医療を担うものは少なからずストレスを感じているところです。その主因は、よく言われているように医療資源（財源と人材）が必要なところに回っていないところにあるのですが、もう一つの原因は高齢社会への医療需給体制の整備が進んでいない点にあると考えられます。このような状況を短期間で明快に解消することは困難ですが、先ずは現実の障碍を把握したうえで、将来に向けた医療提供体制を構築することが肝要です。

しかし、地域医療が抱えている様々の課題を一医療機関で全て解決することは到底不可能です。4月に設立される府中市立病院機構の病院を含めて各地域で機能している全ての医療機関、場合によっては関連福祉施設、さらには地域の人々と連携して、役割分担をしながら総合的一体的体制で地域医療に当たることが求められていると自覚しております。

明けまして
おめでとうございます。
本年も寺岡記念病院を
宜しくお願い申し上げます。

「病院長」新年のご挨拶

どんな時代も変わらぬ、信頼される医療機関を目指して。

院長
武田　昌

皆さん、明けましておめでとうございます。2012年の年頭にあたり、院長よりご挨拶申し上げます。

昨年（2011年）は、日本にとって過去最大級の災厄の年として記憶に残ることになるでしょう。大震災・津波のために亡くなられた多くの方々のご冥福を心よりお祈り申しあげます。

今年は“日本再生元年”として、新たな第一歩を踏み出さなくてはなりません。私たち一人一人が、「今、何が出来るか」を問い続けて行くことがそのスタートラインであると思います。そのための最大の原動力であるべき日本の政権与党は、昨年までの醜態を猛省し、被災した方々の生活基盤を1日も早く立て直すことに全力を注いでほしいものです。私たち医療従事者の立場から考えると、被災した方達の医療を全面的にバックアップし、高齢者の福祉を更に強化していくことが、少しでも安心できる生活を取り戻す手段として最も重要な基本であると考えます。

振り返って私たちの病院の周辺をみますと、府中における二病院の統合問題が進んでおり、この地区の小児、婦人科、救急医療と、崩壊しかけた地域医療を何とか支え、立て直しの方向をさぐっていく重要な役割を私たちの病院も連携して担っていく必要があると感じています。

昨年も述べましたが、どんな時代になっても、我々の医療の目標は変わることはありません。「なんだか体の調子が悪いな…」と感じたとき、いつでも気軽に相談できる、信頼される医療機関でありたいものです。

最後に、2012年が皆さんにとってより良い年でありますように祈念して筆を置きます。

「地域医療連携室長」新年のご挨拶

副院長　腎センター長
地域医療連携室長
熊谷　功

明けましておめでとうございます。旧年中は連携室のご利用ありがとうございました。新年を迎えるにあたり連携室よりごあいさつ申し上げます。

昨年、当院主催による第一回地域医療連携の会を開催いたしました。ご出席いただいた方々からは貴重なご意見もうかがうことができました。今後、地域の医療介護を進めていくうえでの第一歩を踏み出せたのではないかと考えております。

さて、当院連携室は当院と地域の医療機関・介護施設との連携の窓口として、外来受診予約、CT・MRIなどの各種検査予約、入院転院予約を受け付けいたしております。入院に関しましては、外傷、急性疾患、リハビリ、慢性期・療養・ショートステイ、など様々なご依頼に対応させていただいております。また開放病床を用意して地域の先生方からのご利用をお待ちしております。

連携室のスタッフとしての相談員を充実させており、それにつれ相談件数も年々増加しております。入院療養生活に関する問題やお悩み、退院後の生活環境や介護福祉施設の利用についてなど、お気軽にご相談ください。入院中のケアカンファレンスは、相談員が中心となって日程調整を行ない、患者様ご本人とご家族、院内外の多職種担当者が出席して、退院後の療養を具体的な形にしていくものですが、回復期リハビリ病棟を筆頭にすべての病棟で、より積極的に開催しております。

地域医療連携のため、連携室の活動をますます充実させていきたいと考えておりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

「事業本部長」新年のご挨拶

常務理事
法人本部 事業本部長
寺岡　謙

地域住民の皆様、明けましておめでとうございます。2012年の年頭にあたり、新年のご挨拶を申し上げます。

「2011年は何の年だったか?」という問いがある時、おそらく殆ど全ての人が「3.11東日本大震災とそれに伴う福島第一原子力発電所事故が起こった年」と答えるに違いありません。それだけこの大災害は、政治・経済を含む日本社会全般に大きな影響を与えました。しかし、私たち日本人があの日に目撃したものは、単なる「影響を与えた」というレベルを超越したものかもしれません。第二次世界大戦以降、日本（人）は個人主義や経済性・利便性を優先しましたが、そういったものを基にした「豊かさ」が未曾有の大災害や事故の前には成す術もなく崩れ去ったのです。変わりにクローズアップされたのが、「思いやり」「助け合い」に代表される人の連帯とか連携といったものです。この出来事は私たち日本人の価値観を転換させる切っ掛けを作った、と考えて良いのではないかと思います。

その変化しつつある日本人の価値観を見事に体現したのが、7月に開催されたFIFA女子ワールドカップドイツ大会で優勝した「なでしこジャパン」だと言えます。外国人との体力差や体格差を、彼女たちは選手間のコンビネーションや連携で埋め、次々と格上の強豪達を打ち負かしていきました。悲劇に見舞われた日本に、「なでしこジャパン」が希望をもたらしたという事は言うまでもありません。しかし、私たちが真に学ぶべきは、国際的にも国内的にも大変厳しい環境に見舞われるであろう日本が、その中で何を拠り所にすべきかという事ではないでしょうか。

さて、このように日本人の価値観が変化している時代にあって、医療・介護も激変期を迎えています。今年の4月には、診療報酬と介護報酬の改定が控えております。どの医療機関や介護施設も、どのような改定になるか固唾を飲んでその行方を見守っています。医療・介護というのは国の制度の影響を非常に受け易いので、その方向性によって運営方針を調整していくというやり方は間違ってはいないと思います。しかし、資源（ヒト・モノ・カネ）が限られた世の中で、変化した日本人の価値観に見合った医療や介護はどのようなものかを自らが提案する。このような姿勢なしには、新たな時代は開けないと考えています。考えてみますと、このような事は何も医療に限った事ではなく、国中のありとあらゆる分野に及んでいます。教育しかり、産業しかりです。そう考えると、地域社会そのものが医療を含む地域社会の在り方を考え直す時期に来ているのかもしれません。

私たち社会医療法人社団陽正会寺岡記念病院は、これからの地域社会や地域医療がどのようなものなのか、真摯に考え実行していきたいと考えております。

「看護部長」新年のご挨拶

看護部長　甲斐　みどり

明けましておめでとうございます。
昨年は、東日本大震災・原発事故という大きな災害にみまわれ、未だに多くの人が苦しい思いをされていることに、心が痛みます。この災害では看護職員の方々があらゆる場面で活躍されました。私は日頃設備が整った病院の中で勤務していますが、設備が整っていない中で私は何ができるかと不安に思います。人間が一番弱い状態というのは“孤立”している時だそうです。人と人との繋がりが人間を前向きに強くし、心身の健康に繋がるといわれています。ナイチンゲールが唱えた看護の原点『療養環境を整えることで、その人がもつ回復力を増強する』に戻り、ヘンダーソンの『看護行為によって、病人の状態を画期的に改善することができる』の言葉のように、ひたむきな看護ケアによって救われた人が多くおられたと思います。他職種との情報共有や伝達なども含め、日頃の看護実践能力が役に立つ時、改めて看護職であることに誇りを感じた人も多かったと思います。
個人的にも大変めまぐるしい1年となりました。福山平成大学看護学部大学院を無事卒業し、認定看護管理者の資格を習得することができました。自分自身の視野が広がり、スタッフの支援・経営に関すること・地域活動など管理者としてどうあるべきか自信をもって行動することができるようになったと思っています。これからは社会情勢を見据え、地域の中で施設を超えて医療・看護の質の向上について考えていくことが重要と考えています。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

「事務局長」新年のご挨拶

事務局長　西嶋　朝枝

皆様、新年おめでとうございます。
昨年、3月11日に発生した東日本大震災に伴い、人間の尊い生命を多く失うこととなり、また、いまだに仮設住宅に住み続けなければならない人々、そして、ご家族が一緒に住めない厳しい生活環境下において、一日でも早く復旧・復興が進み、被災者皆様方の一家団欒の生活の日々が訪れますことを、年頭にあたり、まず切に願いたいと思います。世界各国・日本においても、こうした予想を遥かに上回る大災害への早期対応は、最大の急務であります。また、これからますます加速化する高齢者(75歳以上)人口の割合は、現在は10人に1人の割合ですが、2030年には5人に1人、2055年には4人に1人と推計されています。こうした、超高齢者社会を見据えて、現在、できる限り住み慣れた地域で在宅を基本とした生活の継続を目指す、地域包括ケアシステムへの取り組みが推進されようとしています。こうした様々な社会環境の変化・情勢の中において、皆様との情報の共有・共通認識を図りながら、地域に密着した病院としての機能・役割を果たし、地域の皆様のニーズに応えるべくより一層の努力を行なっていきたいと考えます。
今年も職員一丸となり、病院の正面玄関前において、患者さん・ご家族の方々を、温かい笑顔でお出迎えをし、共に励まし合いながら、一緒に前を向いて歩けるよう、また、地域の皆様に安心して、喜んでいただける小さな支援から続けていきたいと考えております。
地域の皆様のご意見・お声を大切にしてまいります。どうぞ、何なりとお申し出ください。お待ちしております。
最後になりましたが、地域の皆様そして、職員皆様のご健康を祈念いたしまして、新年のご挨拶にかえさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

特集　心配しないで下さい!

マイコプラズマ肺炎

病院長　武田　昌(内科)

このところ、「マイコプラズマ肺炎」と言う言葉がよくマスコミで取り上げられているようです。そこで今日はこのマイコプラズマについてお話ししましょう。
先日、天皇陛下が入院され、その病名が「マイコプラズマによる気管支肺炎」とされたことで、急に話題になったということでしょうか?しかしながら、マイコプラズマ肺炎は、臨床医にとっては特殊なものではなく、とてもポピュラーな病気なのです。「市中肺炎;普通に生活している人がかかる肺炎」の原因としては、肺炎球菌、インフルエンザ菌(ウイルスとは違います)と並んで、多く見られる細菌なのです。以前は4年に一度、オリンピックの年に流行する等と言われていましたが、最近ではそうでもないようです。
マイコプラズマ肺炎は、「マイコプラズマ・ニューモニエ(Mycoplasma pneumoniae)という、ウイルスに近いサイズの最小の細菌による肺炎です。この菌は普通の細菌と違って細胞壁を持たないため、細胞壁を壊すことで抗菌力を持つ抗生物質ー例えばペニシリン系やセフェム系抗生剤などでは治療できず、マクロライド系、テトラサイクリン系やニューキノロン系の抗生剤で治療する必要があります。
感染者は、小児や若年の成人が多いとされ、痰(たん)の飛沫(ひまつ)感染なので、家庭・学校・職場などの集団内での感染の可能性が高く、一度罹っても終生免疫はできません。症状としては発熱以外に、乾いた咳が強いのが特徴とされています。レントゲンでは、様々な陰影が出現しますが、すりガラス状の間質影が散在して見られるのが特徴的とされています。
いずれにせよ、普通では(合併症のない健康な人では)きちんと治療さえすれば比較的短期間で治る肺炎と言えます。予防法は一般の風邪と同じと思ってください。

※飛沫(ひまつ)感染とは
病原体が患者の咳・くしゃみ・会話などによって空気中に飛び散り、他者がこれを吸入することにより感染すること

マイコプラズマ肺炎

病原菌	マイコプラズマ・ニューモニエ
感染経路	主に飛沫感染
症状	発熱・乾いた咳
予防	手洗い・うがい

アルツハイマー型認知症の薬について

薬剤科 有木　智彦

認知症の人は、単なる物忘れとは違い、例えば、朝ごはんに何を食べたか?ではなく、食べたことそのものを忘れてしまいます。認知症には、種々の疾患が含まれますが、国内の認知症患者の過半数を超える人がアルツハイマー型認知症と言われています。

アルツハイマー型認知症は、大脳皮質などの神経細胞が死滅して、記憶機能や認知機能が顕著に低下する疾患で、徘徊や幻覚といった周辺症状が次第にひどくなります。約10年前まではアルツハイマー型認知症に対する薬はありませんでしたが、1999年に「アリセプト」という薬が発売されました。

アリセプトは、脳内の神経伝達物質（アセチルコリン）の分解を抑えて、神経細胞の働きを強め、認知症の進行を遅らせます。しかし中には、効果が出ない患者様や、吐気などの副作用がひどくて服用できない患者様もおられました。

昨年、次の3種類の薬がアルツハイマー型認知症の薬として、約10年ぶりに発売されました。

薬剤名	特　　長
レミニール	アリセプトと同様に、脳内の神経伝達物質（アセチルコリン）の分解を抑制して症状の進行を遅らせますが、神経伝達物質を受け取る神経細胞の受容体の働きも活発にして、伝達物質の働きをよくします。剤形は、錠剤、口腔内崩壊錠、内用液剤があります。
メマリー	脳を興奮させる神経伝達物質を受け取る受容体の働きを阻害し、過剰な活性化を抑制することで神経細胞の損傷を防ぎます。薬理学的には、他のアルツハイマー型認知症の薬との併用効果が期待されています。剤形は錠剤です。
イクセロンパッチ	アリセプトとは別の方法で、脳内の神経伝達物質（アセチルコリン）の分解を抑制するため、アリセプトが効きにくい患者様にも効果があると期待されています。アルツハイマー型認知症の薬の中では唯一の貼り薬です。認知症の患者様は、病気の症状のため、口から薬を飲むのを嫌がる方がおられます。そのような患者様に対しても使用することが可能です。

これらのアルツハイマー型認知症治療剤は病気の進行を数か月から数年遅らせる効果はあるものの、病気そのものを止めることはできないとされています。症状に変化がないことが効いていることではありますが、これまでアリセプトを服用していても症状の悪化が抑制できない場合や、副作用の発現が強い場合などには、薬の変更や併用を検討することができるようになり治療の幅が広がりました。

またその他認知症の薬として、認知症の周辺症状（「幻覚・妄想・いらだち・不安・うつ状態・攻撃性（暴力）・興奮」などの症状）をコントロールするという目的で抗不安薬、精神安定薬、抗うつ薬、脳循環代謝改善薬、睡眠（導入）薬などが用いられることもあります。

認知症を早くみつけることが出来れば、原因となる病気を適切に治療することで、多くの場合症状の進行を遅らせることが出来ます。認知症かな?と思いあたることがある場合は一度受診して医師に相談してみてはいかがでしょうか。

装置を使用して
手首の曲げを
促しています

この総合刺激装置ES-530を
使用して様々な箇所に刺激を
与えて改善を行なっていきます

より快適で高性能な総合刺激装置導入!

脳血管疾患等による運動麻痺のある方の拘縮予防や麻痺の改善に期待!

リハビリ室
木村　信司

皆様、あけましておめでとうございます。今年も地域の方々に信頼されるリハビリ室でありたいと思います。

さて、今まで末梢神経障害や除痛目的で低周波治療器を使用していましたが、より不快感を感じずに効果が期待できるES-530をこの度、リハビリ室に導入致しました。

総合刺激装置ES-530とは、波のように立体的に電気を患部に流す事が出来るようになり、今まで低周波や高周波で届かなかったより深い筋肉・神経・関節内の治療も可能になるものです。我々が期待するのは脳血管疾患等による運動麻痺のある方の拘縮予防や麻痺の改善です。リハビリテーションの早期介入として重度の麻痺の方や拘縮のある方に安全に使用できるものであり、今後積極的に使用し治療効果を我々も見届けていきたいと思います。

2011年（平成23年）11月27日(日)　in福山医師会館

第18回福山医学祭で発表をして「優秀ポスター賞」を受賞しました。

「オムツ交換の見直し －1日5回から4回交換へ－」

療養病棟　北川和恵

個別の排泄ケアの工夫により、0時のオムツ交換を廃止することができ、
5回交換から4回交換へ移行しました。

効　　果

① 睡眠の継続・不隠の減少・食事摂取量の増加に繋がった。
② 皮膚のトラブルや不快などの弊害はなかった。
③ オムツ使用量の減少・コスト削減になった。
④ 夜勤の業務改善になった。

留意事項

① 個別に排泄ケアを検討しながら進めました。
　不快な訴えがあればすぐに対応しました。
② オムツパットの当て方を統一しました。
- 重ね当てをしない。
- 1回の尿量が多い男性:ペニスに三角に巻く。
- ペニスが小さい男性:ペニスに巻くのではなく当てる。
- 仙骨部に褥瘡のある女性:パットをギャザー上に折って当てる。
- 上向きに排泄がある女性:パットの広い面を前側に当てる。

くるみ会
脳卒中家族会
を毎月開催しています。

開催日　毎月　第3土曜日14:00～15:00

場　所　リハビリセンター

内　容
① 医師、看護師、リハビリ職員、栄養士などによる学習会
② 患者・家族間の交流
③ 年に1回旅行があります

どなたでも自由に参加できますので、お気軽に参加ください。
ご不明な点がございましたら、お近くの職員へ声をかけて下さい。

寺岡記念病院　理念

トータル＆シームレスケア
全人的で切れ目のない医療提供の推進

スローガン

保健・医療・福祉の統合とネットワーク形成による新地域医療を実践しよう

方　　針

① 地域住民の健康と安心を守る医療機関であり続け、健康地域づくりに貢献します
② 医療を受ける人の個々のニーズに応える医療を提供します
③ 安全で良質な医療提供のためスタッフの職務能力と人格能力を高めます
④ 社会の要請に対応した医療を提供します
⑤ 長期的に安定した医療を提供するため健全な経営を行い病院の総合力を高めます

2012年 寺岡記念病院 カレンダー

1月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29			

3月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

4月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

5月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

6月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

7月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

8月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

9月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23/30	24	25	26	27	28	29

10月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

11月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

12月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23/30	24/31	25	26	27	28	29

休診日のご案内	①日曜日・祝日　②年末（12/31・1/1・2・3）③お盆（8/15・16）
外来受付時間	●平日／午前8：30～11：30　●土曜日／午前8：30～11：00
外来診察時間	●平日（月～土）／午前9：00～午後12：00　午後1：30～午後5：30

日曜・祝日以外の休診日

寺岡記念病院　外来診療表

2012.1現在

診察室		月	火	水	木	金	土
内科	1診	松本　寛	武田　昌	福田　真治	武田　昌	竹内　康人（肝臓）	武田　昌
	2診	熊谷　功	熊谷　功	松本　寛	福田　真治	熊谷　功	松本　寛
	3診	水田真琴	水田真琴	竹原　幸人	藤原　英晃	藤原　英晃	福田　真治
	4診	河野　博行	西森久和(月2回)（血液内科）	武田　昌（初診）	河野　博行	竹原　幸人	
						中村 重信(月2回)（パーキンソン）	槇野博史(月1回)（腎疾患）
	専門外来	前島　洋平（糖尿病）		中川　晃志（循環器）	武田　昌（アスベスト）		岩崎良章(月2回)（肝臓）
脳神経外科	1診	寺岡　暉	寺岡　暉	寺岡　暉	寺岡　暉		寺岡　暉
	2診	竹信　敦充	竹信　敦充	恩田　泰光	鳥取大	竹信　敦充	東京大
	3診	恩田　泰光	岩上　貴幸	東京大	竹信　敦充	岩上　貴幸	竹信　敦充
	専門外来		東京大	東京大			竹信　敦充(月2回)（頭痛）
	専門外来			上野　弘貴（脳神経内科）		脳健診	
外科	1診	小橋　雄一	浦久保　直澄	小橋　雄一	浦久保　直澄	小橋　雄一	
	2診	岡山大	小橋　雄一	浦久保　直澄	岡山大	岡山大	浦久保　直澄
	専門外来		藤田　康文（心臓血管）				
整形外科	1診	小坂　義樹	岡山大	小坂　義樹	岡山大	小坂　義樹	小坂/周（第1·3·5週/第2·4周）
	2診	小坂　義樹	小坂　義樹	小坂　義樹	小坂　義樹	小坂　義樹	小坂　義樹（第1·3·5週）
	専門外来			小坂　義樹（小児整形）			
	専門外来			岡山大（形成外科）			岡山大(第2·4周)（形成外科）
泌尿器科	1診	志田原　浩二	志田原　浩二	志田原　浩二	志田原　浩二	志田原　浩二	志田原　浩二

専門外来

糖尿病	月	午後2:00～4:00（予約制）	脳健診	水·金	（予約制）
肝臓病	金	午前9:00～12:00（予約制）	パーキンソン病	金(月2回)	午後2:00～4:00（予約制）
	土(月2回)	午前9:00～12:00（予約制）	頭痛	土(月2回)	午前9:00～12:00（予約制）
脳血管障害	火·水	午後2:00～4:00（予約制）	腎臓病	土(月1回)	午前10:00～12:00（予約制）
小児整形外科	水	午後2:00～3:00	禁煙外来	火·木	午前9:00～11:30（予約不要）
形成外科	水·土	午前10:00～11:00（予約制）		土	午前9:00～11:00（予約不要）
心臓血管外科	火	午前9:00～12:00（予約制）	もの忘れ外来	月·火·水·木·土	午前9:00～11:00（予約不要）
循環器内科	水	午後2:00～4:00（予約制）			

地域医療連携室

外来·入院紹介　TEL.0847-40-3656

CT·MRI検査予約　TEL.0847-51-8045

寺岡記念病院

TEL.0847-52-3140（代）　FAX.0847-52-2705

編集後記

新年おめでとうございます。

昨年は震災、台風被害、原発、放射能と、暗い話題が目立つ年となってしまいました。2012年は、明るい話題が目立つ年になってほしいと切に願います。本誌について、ご意見ご感想がございましたら、是非お聞かせください。これからも良い誌面になるよう、努力して参ります。本年も、寺岡記念病院·メディカルクォータリーをどうぞ宜しくお願い致します。

情報管理課　山本

てらおか メディカル・クオータリー
2012.1 Vol.32
発行：社会医療法人社団隅正会 寺岡記念病院
〒729-3103 広島県福山市新市町新市37
TEL0847-52-3140 E-mail:info@teraoka-hosp.jp
http://www.teraoka-hosp.jp/